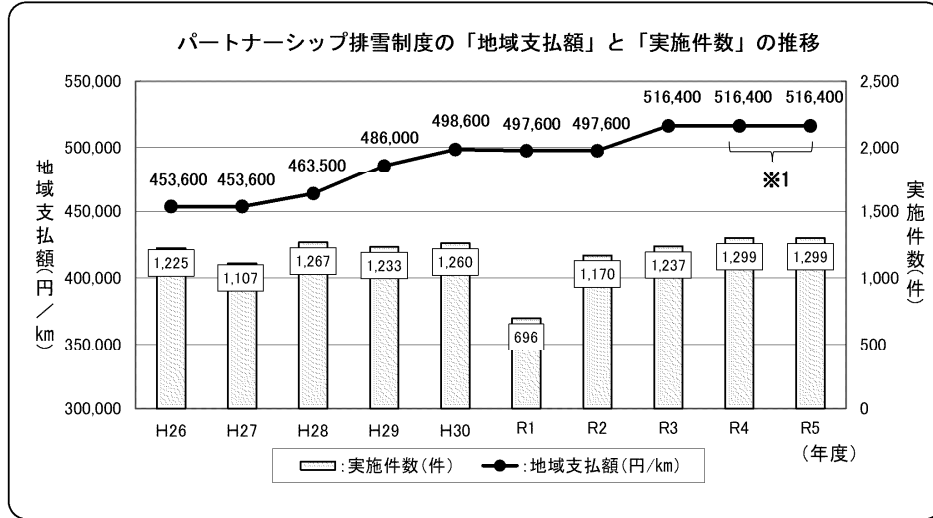


## 令和5年度 パートナーシップ排雪制度に関するアンケート調査

申込団体名: \_\_\_\_\_

パートナーシップ排雪制度の地域支払額は年々増加傾向にあります。令和4年度より、昨今の物価高騰などに伴う町内会活動への支援策として、令和3年度の516,400円/kmに据え置き<sup>※1</sup>しています。また、実施件数は1,200件前後を推移し、ここ数年は微増の傾向にあります。



～ 以下の質問について、貴団体に該当する選択肢に○を付けてお答えください ～

問1 パートナーシップ排雪制度の利用年数を教えてください。(1つ選択)

- 1 10年以上      2 6～9年目      3 2～5年目  
4 1年目          5 分からない

問2 申込地域内の住宅形式を教えてください。(1つ選択)

- 1 戸建て住宅が多い(概ね3/4以上)  
2 戸建て住宅と集合住宅(アパート・マンション等)が概ね半々  
3 集合住宅が多い(概ね3/4以上)  
4 分からない  
5 その他( )

問3 申込地域内の民間企業による有料除排雪サービス利用状況を教えてください。(1つ選択)

- 1 利用している世帯が多い(概ね3/4以上)  
2 利用している世帯が概ね半々  
3 利用している世帯が少ない(概ね1/4以下)  
4 分からない  
5 その他( )

問4 パートナーシップ排雪制度の利用にかかる申込団体内の課題に該当するものがあれば教えてください。(複数回答可)

- 1 地域支払額の高騰による費用負担の増加  
2 町内会加入率の低下等による不公平感の増大  
3 町内会費等に占める排雪費割合の増加  
4 作業時期の違い(早い・遅い)による不公平感の増大  
5 作業日程の変更等に伴う案内や周知負担の増加  
6 道路への雪出しや路上駐車に関するルール・マナー意識の低下  
7 申込時の合意形成の困難化  
8 団体代表者や連絡調整者の後任の調整  
9 特になし  
10 その他( )

問5 来シーズン以降のパートナーシップ排雪制度の利用予定を教えてください。(1つ選択)

- 1 利用の予定がある      4 分からない  
2 利用について協議・検討中      5 その他( )  
3 利用の予定はない

問6 問5で「1 利用の予定がある」と回答した方にお聞きします。本市ではパートナーシップ排雪の標準断面に比べ、道路に残す雪の量を多くすることで、地域支払額を低減<sup>※2</sup>する「抑制断面」の選択制(別紙、参考資料のとおり)を導入しています。来シーズン以降の「抑制断面」の利用予定を教えてください。(1つ選択) ※2 地域支払額 361,500円/km

- 1 利用の予定がある      3 利用の予定はない  
2 利用について協議・検討中      4 分からない

問7 パートナーシップ排雪制度にかかる費用調達の方法は「町内会費制」や「別徴収制」など申込団体によって異なりますが、パートナーシップ排雪制度を利用するためにかかっている一世帯当たりの費用負担額を教えてください。(1つ選択)

- 1 約1,000円以下      5 約5,000円      9 約9,000円  
2 約2,000円          6 約6,000円      10 約10,000円以上  
3 約3,000円          7 約7,000円      11 分からない  
4 約4,000円          8 約8,000円      12 その他( )

問8 パートナーシップ排雪制度に関するご意見等を記載ください。(自由記載)

ご協力いただきありがとうございました。アンケート調査票は、返信用封筒(切手不要)に封入のうえ、4月30日(火)(当日消印有効)までにご返送をお願いいたします。